

1学期終了、そしてこれからの私たちがなすべきことは・・・

1学期が終わりました。みなさんが西中の先輩として迎えた1学期でした。昨年までとは学校生活の過ごし方も大きく違ったのではないのでしょうか。学校生活も部活も西中の中核としての役割が求められました。スポーツ祭、名古屋分散研修、林間学校など、大切な行事もたくさんある中で仲間との生活の大切さや難しさ、協力して行事をやり遂げることを学んだと思います。

林間学校を振り返ると、「林機応変～It's a new challenge!～」というスローガンを達成できた最高の3日間でした。181名中、実行委員などで林間学校に関わった生徒の総数は95名です。多くの人にとって新しいチャレンジでした。そして臨機応変の意味は「その時その場に応じて、適切な手段をとること」です。予想以上の盛り上がりで時間が計画よりおしよしまったり、大雨が降ったために予定していた場所と違う場所になってしまったり、林間学校の3日間は臨機応変な対応が求められる場面が何度もありました。4か月の月日をかけて話し合い、練習をし、真剣に林間学校に向き合った実行委員だからこそ、計画と変わっても落ち着いて対応でき、最高な行事にすることができました。そして、その思いをしっかりと理解している周りの生徒の温かさも、盛り上がりも本当に最高でした。しっかりと計画を立てて準備をすれば、どんな困難な場面にも対応できるという経験を2年生全員で共有することができました。

さて、夏休みを迎えます。楽しく過ごしてほしいと思いつつ、部活動では先輩が引退し、自分たちで率いる時が来ます。そして来年は受験生です。部活動にも、勉強にも全力で挑んでください。そして、時間がある夏休みだからこそできる経験をたくさん積んできてください。



夏休み・9月行事予定

8月21日（月）全校出校日※詳細前号 林間学校写真販売 ジャージ体操服登校	9月 1日（金）始業式・大掃除・学活 9月 4日（月）授業開始・給食開始 9月11日（月）45分授業 9月12日（火）学校訪問 給食後下校
---	--

連絡

- ◎林間学校の写真は8月1日（火）からつつみ写真館のホームページの「学校写真のご注文はこちら」をクリックし、IDパスワードを入力してデータで写真を選びます。そして終業式で配付される封筒にお金を入れて、全校出校日の日に昇降口でつつみ写真館の方に渡す形で販売します。
- ◎「第2学年1学期会計報告」並びに「林間学校会計報告」は9月1日（金）に配付します。

《学年会計より》

8月の集金はありません。次回の振替日は、9月8日（金）です。残高不足にならないように9月7日（木）までに、入金をよろしくお願いたします。★内訳

給食費（7月）	2,320円	キホンの夏（国）	350円	キャンプしおり用ファスター	37円
学年費	2,767円★	キホンの夏（社）	350円	マーク用画用紙（美）	20円
修学旅行積立金	※JTB旅行積み立てへ	スパイラルマー（数）	460円	確認から発展へ前期（理）	370円
集金額合計	5,087円	みんなのマー（理）	360円	CRE（理）	470円
		キホンの夏（英）	350円		

「自律」し、「できる」を増やす夏休みの作り方 22

- 1 猛暑だからこそ、朝早く起き夜早く寝て「ひとりサマータイム」を実施して、節電に協力する。
- 2 朝、歯を磨きながら、一日の無駄な時間をゼロにする計画を立てる。
- 3 中1のときの過ごし方と違う「強い過ごし方」をする覚悟をし、その達成を星に誓う。
- 4 通知表を分析し、自分の弱点を克服する「自分バージョンアッププロジェクト」を家族に発表し、実施する。
- 5 宿題は「終わらせるもの」という間違いに気付き、全部「できる」ことを目指せる「違いの分かる人」になる。
- 6 部活中、体調が悪くなったら、我慢せずに休む勇気をもつ。後輩への配慮も忘れずにする。
- 7 部活動で、憧れだった先輩を超えている「夏休み終了時の自分」をイメージし、やる気をより大きくする。
- 8 「最後の郡大会前日の練習も、今日の練習も同じ練習」だということを知り、今を全力で練習する。
- 9 夏の花、野菜、星、虫、魚、祭り、行事など夏のをたくさん感じて、夏のよさを自分に教えてあげる。
- 10 体調管理を学び、自分でできることからやってみる。
- 11 1年と2年1学期の学習内容を全部必死でできるようにして2学期に今まで教えてもらっていた人に教えてあげる。
- 12 何かひとつ人には言わない夏休みの目標を立て、達成して喜ぶ。
- 13 夏休み終了間際になって、周りの宿題が終わっていない人を探し、見つけて安心しないようにする。
- 14 友達が「宿題終わった？」と聞いてきたら、「終わらすんじゃない、できるようにするんだ」と教えてあげる。
- 15 将来、好きな人に食べさせてあげることを視野に入れ、自分の得意料理を3品増やす。
- 16 日頃していないお手伝いを一つ増やし、夏休み中毎日、鼻歌を歌いながら余裕でやり抜く。
- 17 文句や悪口、弱音を言ったことに気付いたら、そんな弱い自分をちゃんと叱ってあげる。
- 18 久しぶりに会う親戚や家族と過ごす長い時間をじっくり味わい、自分の最近の成長を報告する。
- 19 親友と本気で語り合って、感動し、少し涙ぐんでみる時間をつくる。
- 20 どんなときも全力で過ごし、一生忘れられないような出来事をたくさんつくる。
- 21 思い出すたび嬉しくなって、自分の自信がよみがえってくるような「最高の夏休み」に絶対する。
- 22 林間学校の思い出を振り返り、最高の仲間との出会いに感謝し、次の西華祭・合唱祭・職場体験・修学旅行につなげる心の準備をする。



鍾乳洞では雨も降り、少し寒いくらい
でした。みんなでおにぎりを食べて
自然を満喫しました。
そして待ちに待った
郡上八幡自然園到着。
これからの3日間に
胸を躍らす素敵な表情です！



1組



2組



3組

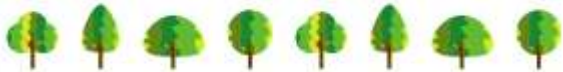


4組



5組





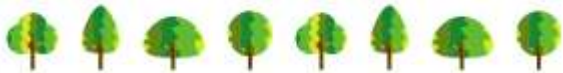
初めての野外炊飯。どの班も自分たちのカレーが一番おいしいと喜びながら食べていました。

学年レク中の保護者からの手紙に涙する生徒もいました。1年生のときの具志堅先生も登場し、大盛り上がりでした。

初日の大雨と打って変わって天気に恵まれ、最高の自然体験。みんな戻ってきたらうたかったです。

ファイヤーの直前の大雨。開催が危ぶまれる中、最後までみんなて祈って青空がでて、それぞれ学級で準備したスタンプを楽しみました。光の舞は青春そのもの。息をのむ美しさに感動しました。

最終日の半日体験。3日間の思い出を振り返りながら、最高の仲間と自然を全身で感じました。最後に撮ったこの写真から3日間が充実していたことが分かります。



1組



2組



3組



4組



5組

